

# 貸借対照表

(2019年10月31日現在)

(単位：千円)

科 目	金 額	科 目	金 額
<b>(資産の部)</b>		<b>(負債の部)</b>	
<b>流動資産</b>	<b>3,064,573</b>	<b>流動負債</b>	<b>136,427</b>
現金及び預金	2,990,038	1年内返済予定の長期借入金	54,800
前渡金	14,609	リース債務	2,114
前払費用	36,191	未払金	47,328
未収還付法人税等	2,034	未払法人税等	950
未収消費税等	21,638	前受金	27,732
その他	62	その他	3,502
<b>固定資産</b>	<b>75,722</b>	<b>固定負債</b>	<b>97,030</b>
<b>有形固定資産</b>	<b>71,118</b>	長期借入金	27,500
建物附属設備	47,849	リース債務	8,175
工具器具備品	13,740	資産除去債務	61,355
リース資産	9,529		
<b>無形固定資産</b>	<b>2,335</b>	<b>負債合計</b>	<b>233,458</b>
ソフトウェア	2,335	<b>(純資産の部)</b>	
<b>投資その他資産</b>	<b>2,268</b>	<b>株主資本</b>	<b>2,906,836</b>
長期前払費用	1,170	資本金	98,220
差入保証金	1,097	資本剰余金	3,599,329
		資本準備金	1,848,774
		その他資本剰余金	1,750,554
		利益剰余金	△790,711
		その他利益剰余金	△790,711
		繰越利益剰余金	△790,711
		<b>純資産合計</b>	<b>2,906,837</b>
<b>資産合計</b>	<b>3,140,295</b>	<b>負債・純資産合計</b>	<b>3,140,295</b>

当期純損失：505,790千円

## 重要な会計方針

### 1. 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産（リース資産を除く）…定率法

主な耐用年数は次のとおりであります。

建物付属設備 4～15年

工具器具備品 4～20年

無形固定資産（リース資産を除く）…定額法

リース資産

所有権移転ファイナンス・リース取引に係るリース資産

自己所有の固定資産に適用する減価償却方法と同一の方法を採用しております。

所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産

リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法を採用しております。

### 2. 消費税等の処理方法

消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜方式によっております。

## 貸借対照表に関する注記

有形固定資産の減価償却累計額 14,107千円